

協賛：ニセコ町・ニセコ町教育委員会 後援：土の香の会

有島武郎研究会創立 25 周年 記念大会

記念演劇公演 有島武郎 作

「老船長の幻覚」

演出：森 一生 (演出家・劇作家 北翔大学非常勤講師)

日 時： 2011年6月4日(土) 14:30～

場 所： 有島記念館 ニセコ町字有島 57 番地

演出にあたって 森 一生

井上理恵先生は「境界のドラマ＝有島武郎の戯曲」の中で次のように言っている。

「かつてわたくし(井上理恵)は老船長を<三十過ぎて新しい世界への歩みを進めた有島>で、医師の娘を老船長の<変革を可能にする存在>であるとし、『二つの道』が『文学的独立宣言』であるなら、戯曲『老船長の幻覚』は<その具体的実作化>つまり創作第一作であると述べたことがある。(中略)

この戯曲は極めて抽象的な、有島固有の内的状況を語るに適した表現方法で創作された。幻覚という<夢>の適用、<彼岸と此岸>の時空間の飛躍などがそれで、およそ十年後に登場する表現主義戯曲の先駆的な要素すら見だされる。結果、当時流行のイプセン模倣作—イリュージョニズムを与える自然主義的戯曲、言い換えると一九世紀的近代戯曲—額縁舞台を越える前衛的戯曲として登場することが可能になり、斬新な一幕物となった。」と。

この度、この難しい戯曲をリーディングとして“立体化”してみたわけですが、有島の内的世界にどれだけ迫られたか—!

舞台演出を学んでいる私にとって、とても勉強になった作品です。

キャスト

北翔大学生涯学習システム学部芸術メディア学科舞台芸術コース3年生

老 船 長 : 菅村 啓次郎
水 夫 長 : 川口 岳人
老 船 長 の 孫 娘 : 市川 薫
救われし人々 A : 夏目 静香
救われし人々 B : 斎藤 亜耶
救われし人々 C : 西出 萌美
医 師 の 娘 : 佐々木 茉莉
両替商のシンハリス人 : 朴 智恩

スタッフ

照 明 : 大滝 健斗
桑名 勇輝
音 響 : 浅岡 あゆみ
装 置 美 術 : 斎藤 亜耶
朴 智恩
衣 装 : 阿部 まりな
教員スタッフ
村松 幹男
田 光子
照明家・北翔大学非常勤講師
鈴木 静悟

北翔舞台芸術 [http:// 北翔舞台芸術.jp/cms2](http://北翔舞台芸術.jp/cms2)

(北翔大学生涯学習システム学部芸術メディア学科舞台芸術コース・北翔大学短期大学部人間総合学科舞台芸術系)

